緩和された入居資格

公営住宅の収入基準をアップ

この四月から市営住宅の入居資格のうち、収入基準が引き上げられました。これまでの収入基準は昭和四十二年に改正されたものですが、勤労者世帯の収入は毎年一〇％以上の上昇を続けており、公営住宅の入居資格に該当する世帯が年々増えてきているために、引き上げられたものです。

改正された収入基準は、下の表のとおりです。今回の収入基準の引き上げによる公営住宅の入居資格が生じた人で、市営住宅に入居されたい方は、毎月一日から五日までに申し込んでください。

〝あき屋〟のあるなしにかかわらず、既設の市営住宅の入居申し込みを受け付けています。所定の申し込み用紙で市住宅課（本庁七階）へ申し込んでください。用紙は住宅課で差しあげます。

▼申し込み先 市役所住宅課（☎28－一〇〇〇番、内線四三四・四三三番）、かまえ・福住出張所（☎66－一〇八番）へ。

▼募集戸数 市営住宅＝一戸、改良住宅＝若干戸

▼入居者の決定 抽選で決定します。

▼抽選日 六月十五日午後一時から

▼入居予定 十一月中旬の予定です。

▼入居資格 次の条件をすべて満たしている人

①現在、住宅に困っている人

②申し込み者と同居する親族がいる人

③申し込み者の収入が、入居資格収入基準の範囲内の人

④暴力団員でない人

▼入居者の決定方法 予定倍率四百九十五万円。そのうち、頭金として二百十九万円を六月から来年十月まで、積み立て、残りの一百七十六万円は住宅金融公庫で融資します。償還方法は、三十五年間の元利均等月賦償還（四百二十回）払いで、利率は年五・五％。

▼入居資格収入基準（収入を得ているものが1人の場合）

年額（月額）

種別	扶養親族 収入基準	0人	1人	2人	標準世帯 3人	4人
第1種	（月額） 46,000円 以下	821,999 (68,499)	895,999 (74,666)	971,999 (80,999)	1,045,999 (87,166)	1,121,999 (93,499)
第2種	27,000円 以下	535,999 (44,666)	611,999 (50,999)	685,999 (57,166)	761,997 (63,499)	835,999 (69,666)

ほのぼのとしたムードが漂うひとときー 曽ノ木団地にて

関屋ハイツの分譲を開始

県住宅供給公社と市住宅課では来年完成する関屋ハイツ（仮称）の分譲を受け付けています。

この関屋ハイツは、ことしの八月から建設し、来年十月に完成するもので、場所は水道局わきの関屋小川町です。建物の構造は鉄筋コンクリート六階建て、エレベーター二基を備えています。入居予定は十一月中旬の予定です。

▼分譲戸数 六十戸

▼分譲方法 予定価格四百九十五万円。そのうち、頭金として二百十九万円を六月から来年十月まで、積み立て、残りの一百七十六万円は住宅金融公庫で融資します。償還方法は、三十五年間の元利均等月賦償還（四百二十回）払いで、利率は年五・五％。

▼分譲期間 六月十五日午後三時まで

▼申し込み先 市役所住宅課（☎28－一〇〇〇番、内線四三四・四三三番）、かまえ・福住出張所（☎66－一〇八番）へ。

みどりの大敵

アメシロ いまがチャンス！

防除は卵のうちに

お宅の庭や近所の木に〝アメシロ〟はいませんか。ちょうどいまごろは、白い巣のなかで卵がひとかたまりになり、葉の裏側についています。

アメシロは、高い枝を切るヤナミの三種類です。

貸し出しを希望される町内は市公園緑地課（☎28－一〇〇〇番、内線四九六番）へどうぞ。

防除器具の貸し出し

ことしも町内単位で防除器具を貸し出します。器具は大型と小型の動力噴霧機、

薬の散布は町内ぐるみで

六月の二十日ごろと八月の二十日ごろになると、生き残ったアメシロは二齢くらいの幼虫になり、巣から出て木の葉を全部食い散らします。こうなると個人個人で防除しても効果は上がりません。町内ぐるみで薬剤を散布してください。

薬の散布は卵のうちに

ふ化した幼虫は分散運動をかねた、朝夕すき間運動がアメシロ防除に絶好と効果があります。卵期の五分間、家のまわりの木を点検してください。

一回目の発生は六月上旬

アメシロの発生時期は、六月上旬から七月下旬、八月中旬から九月下旬にかけての年二回です。この時期が卵から幼虫への変わり目にあります。この時期に殺してしまわないと、たいせつな木がアメシロの餌さされ、丸ぼうずになります。

退治してください。

児童手当て

今月中に申請を

児童手当ての申請手続はもうおすみですか。まだ手続をされていない方がありましたら、今月中にすませてください。

六月までに手続きをすれば、四月分から六月分までの三月分が支給されますが、七月以降に申請した場合は該当月の分からしか支給されません。

―一人につき十円―

児童手当ては、四人目の子供から二人につき月額千円を、四月と十月の年二回に分けて支給します。

―支給対象―

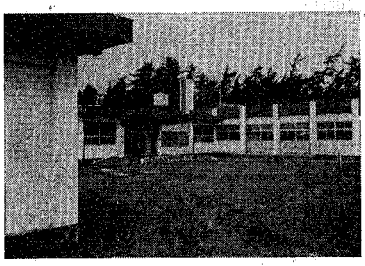
❶十八歳未満の子供を四人以上養育している方（昭和四十五年四月二日以前から市内にお住まいの人で同時に住民登録をすませている人）❷のほか収入基準の範囲があります。

―申請手続き―

児童手当ての申請は、福祉事務所福祉課（本庁八階）かまたは、各地区事務所へどうぞ。なお、支給条件や手続など詳しいことは市役所福祉課（☎28－一〇〇〇番、内線一三六番）へ。

心身障害者の救護施設

入所者30人を募集



市では、心身障害者の救護施設〝自朗荘〟の入所相談と入所の申し込みを受け付けています。

この自朗荘は、心身障害者から精信や救援、娯楽などを通じて機能回復を図っていただこうとことしの三月に完成し、四月から入所している施設です。現在、七十人の方が毎日を楽しくすごしています。

〈募集と相談〉

▼募集人員 三〇人

▼入所条件 からだや精神に著しい障害があるため、自宅生活が困難な十八歳以上の人。

▼入所者の費用 最高額一人二万五千円程度。低所得者には、国、県、市で援助します。

▼申し込み・相談 入所を希望される方は、市民労働課（☎28－一〇〇〇番、内線四九一番）か自宅最寄りに相談を。

一日補導員を募集

青少年に愛の呼びかけ

市青少年補導センターで、〝一日補導員〟を募集しています。

青少年の不良化防止は「愛の呼びかけ」が一番たいせつです。一日補導員は、市の補導員と一緒に繁華街を巡回し、青少年と気軽に話しかけながら指導しようというものです。

あなたも、この一日補導員に参加してください。参加される方は、電話で市青少年補導センターへ申し込んでください。

一日補導員の日

毎月五、十五、二十五日（祝日休日の場合は翌日になります）

巡回する時間

午前九時三〇分～十一時三〇分と午後一時三〇分～三時三〇分の二回。どちらに参加されてもかまいません。

申し込み先

新潟市青少年補導センター（☎28－一〇〇〇番、市役所内6の中央公民館内）へどうぞ。

〈こんにちは新潟〉
★放送日 毎月第1日曜 第3日曜
★放送時間 午前8時15分から15分間
★放送局 BSNテレビ

〈市民のかけはし〉
★放送日 毎週日曜日
★放送時間 午前8時から5分間 10分間
★放送局 NSTテレビ

音楽の指導員を派遣

指導は無料です

市では、七月から八月までの二カ月間、音楽グループの皆さんに無料で専門指導員を派遣します。

「もっと上達したい」、「こんなところを教えてもらいたい」…なんでも遠慮なく指導します。

派遣を希望されるグループは、今月の十五日までに社会教育課へ早めに申し込んでください。

▼派遣期間 七月～八月（週一回、計五回の予定）

▼派遣部門 合唱、器楽合奏

▼講師 専門の指導員

▼対象 十人以上のアマチュア音楽グループ、職場の音楽サークル（学生、生徒のグループ除きます）

▼費用 無料

▼申し込み方法 今月十五日までに、申請用紙で市教育委員会社会教育課（☎28－一〇〇〇番、公会堂内）へ。申請用紙は社会教育課にあります。

豊かなくらしを育てる イチムラ新潟店
新潟イチムラ 東堀通6 TEL(0252)28-5151

水を使わず クスリでホコリをとる 貸しぞうきん
喜びのタネをまこう タスキン万代 新潟市上大川前10 TEL(0252) 29-0675

タンパク質のもと必須アミノ酸 L－リジン入り食パン
キング☆スター
厚生省許可 特殊栄養食品
KING·STAR Sunshin
三信食品工業株式会社 新潟市寺尾 TEL(0252) 69-2026・2751

県下第一の設備と陣容
普通第1種 普通第2種 大型第1種 大型特殊 身体障害者専門教習科
新潟県中央自動車学校 指導万全
市内・効外 スクールバス運行 入学案内資送呈
新潟市鏡470 TEL47-5201